

郡山市図書館協議会議事録

令和4年度 第1回

日時	令和4年6月3日（金）		
場所	郡山市中央図書館3階:研修室1		
出席者	委員	15名中12名	計22名
	事務局	中央図書館長以下10名	

議題

- ・館長挨拶
- ・委員・事務局紹介

正副議長選出

委員の互選により議長に松井壽則委員、副議長に赤沼順子委員を選出

議事

(1) 中央図書館全面再開館について

資料により事務局から説明の後、質疑応答。特に質疑なし。

(2) 令和3年度事業報告について

資料により事務局から説明の後、質疑応答。特に質疑なし。

(3) 令和4年度事業計画(案)、令和4年度事業報告について

資料により事務局から説明の後、質疑応答。

委員： 電子雑誌のアクセス数が知りたい。

事務局： 電子雑誌のアクセス数は494回であった。

委員： 昨年11月の試行導入の際、同時アクセス制限があり接続できないことがあった。

事務局： 本導入により解消されている。

(4) 郡山市図書館基本的運営方針(案)について

資料により事務局から説明の後、質疑応答。

委員： 大項目2「親しみやすい図書館」施策4「動線を考えた配列・デザイン」の指標目標のうち「利用満足度」が空欄になっている。

事務局： 7月からアンケートを取ったうえで記入する。80%を目標としている。

館長： 3月に最初の基本的方針(案)を提示してから、状況が変化してきている。第3章「基本的施策と具体的事業」が肝である。これまでやってきたこと、これからやることの位置づけ、特に隣地に建設される「公文書館(仮称)」との連携による、「麓山地区文教施設群」の完成の中での図書館の位置づけ・役割も求められる。

中核市の図書館中6割に「基本的運営方針」が制定されている。6～8月の間に満足度、施策についてのアンケートを実施し、取りまとめの上、第2回定例会に提示したい。

委員： 目標値は令和6年度が最終年に設定されているが、同年に改正予定なのか？

館長： 本来5か年計画だが上位計画の更新に合わせ令和6年を最終年とした。

また、公文書館の開館も令和6年の予定である。

副議長： こういった内部評価は今までもしてきたのか？

事務局： 図書館独自の内部評価はなく、上位計画の中でしてきた。

また、図書館協議会に諮ることでその役割を代行してきた。

委員： 図書館情報システムの更新時期も影響してくる。

事務局： 図書館情報システムの次期更新も令和6年を9月を予定している。

委員： 図書館ICT化サービス内の「ブックアルバム」とは？

事務局： 自動貸出機から出力されるおくすり手帳式の記録帖である。(現物提示)

(6) その他

委員： 立体駐車場の詳細と、その建設に伴い手狭になった既存駐車場での事故多発について。

事務局： 立体駐車場の詳細については、図書館側も具体的説明は受けていない。

既存駐車場は逆走対策を検討。

その他

- ・事務連絡

事務局： 次回アンケート調査結果についての検討と視察研修の概要を説明。

視察研修は10月ころ東京方面を予定。(次回詳細説明)

閉会

次回予定 2022年8月